



みんな知ってる？

だいにじふくやましかんきょうきほんけいかく  
第二次福山市環境基本計画

がいようばん  
概要版

ふくやまし  
福山市

## 「環境基本計画」ってなに？

福山市の豊かな環境を守り、未来へと伝えていくため、これから取り組んでいく方針をまとめたものです。環境問題について理解し、毎日の暮らしの中でできるところから、環境のために良いことを始めていきましょう。

## 計画の期間は？

2019年度(平成31年度)から2023年度(平成35年度)の5年間です。

## 福山市がめざす環境像

みんなで創り 未来につなぐ

豊かな自然と快適な暮らしが調和したまち 福山

～持続可能な社会の実現をめざして～

これが、私たち市民、企業などの事業者、行政の三者が、より良い環境を実現するため、将来に向けて取り組んでいくための長期的な共通目標です。「めざす環境像」については、期間を定めません。



# 第一次福山市環境基本計画の主な成果

① 豊かな心をはぐくみ  
自然と共生するまち  
(自然共生社会の構築)

こうさくほうさち ふくげんめんせき  
耕作放棄地の復元面積

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
1.62ha	21.3ha

きしょうやせいどうじゆくぶつ  
希少野生動植物のための  
地域連携保全活動区域の設定

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
—	3か所

② 生活に潤いと快適が実感  
できるまち(生活環境の  
保全, 快適環境の創造)

みず かんきょうきじゆんてきこうこうもく わりあい  
水の環境基準適合項目の割合

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
76%	84%

こうえん し りよくちめんせき かんたん うご  
公園に占める緑地面積(花壇, 植え込みなど)が  
十分確保されている都市公園の割合

2006年度 (平成18年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
62.0%	68.5%

③ 環境に配慮した行動により  
循環型社会を構築するまち  
(循環型社会の構築)

はいしゆつりよう  
ごみ排出量

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
総量 167,499トン 一人当たり 977g/(人・日)	総量 152,471トン 一人当たり 891g/(人・日)

りつ  
リサイクル率

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
41.7%	42.6%

④ 次世代に引き継ぐ低炭素  
社会を実現するまち  
(低炭素社会の構築)

こうきょうこうつうきかんりようしゆすう  
公共交通機関利用者数

2006年度 (平成18年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
19,333,000人	19,561,000人

じゆうたくようたいようこうはつてん  
住宅用太陽光発電  
システム導入基数

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
1,235基	10,062基

⑤ 環境教育と市民参加を  
推進するまち(環境学習・  
環境教育, 協働の推進)

かんきょうがくしゆうしどうしやすう  
環境学習指導者数

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
34人	76人

かんきょう かん  
環境に関する  
イベント等の参加者数

2007年度 (平成19年度) 基準年度	2017年度 (平成29年度) 実績値
4,980人	9,234人

# 低炭素社会の構築（気候変動対策）



気候の変化に影響を与える温室効果ガスの排出を抑えることは、私たちにとって重要な課題です。福山市は、「コンパクト・プラス・ネットワーク」\*の考え方によるまちづくりを進めるとともに、温室効果ガスの排出が少なく気候変動の影響に対応した「低炭素型のまち」をめざします。

福山市環境イメージキャラクター  
くわいちゃん

\*医療・福祉・商業などの生活機能をコンパクトに集約し、バスや鉄道などの公共交通のネットワークで結ぶまちづくり。

## 現状と目標

### 温室効果ガス排出量

2013年度・28,350千t-CO<sub>2</sub>/年  
2023年度・**4.8%削減**  
2030年度・**8.2%削減**

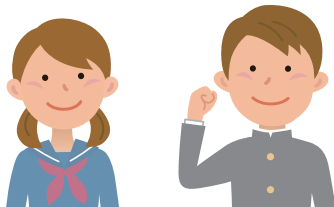
### 公共交通機関利用者数

2017年度・19,562千人/年  
**現状維持**  
2023年度・**19,562千人/年**

### 熱中症搬送患者数

2013～2017年度の平均値  
438人/年  
2023年度・**削減に努める**

最近、異常気象や熱中症になる人が増えているけど、CO<sub>2</sub>の増加も原因だったのね



省エネを進めて、CO<sub>2</sub>の排出を抑えないといけな

## 基本施策

### 温室効果ガスの排出抑制

建築物の省エネ化、再生可能エネルギーの普及、環境に優しいライフスタイルの定着などを進め、温室効果ガスの排出を抑制します。

### 低炭素型のまちづくりの推進

バスや鉄道などの公共交通機関の利用を促進し、都市の機能を集約させた「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めます。

### 気候変動による影響への適応

子どもや高齢者などの熱中症予防や、水害・土砂災害対策など、気候変動による影響への適応を進めます。

## 重点プロジェクト

## 自転車利用促進プロジェクト

➤ 自転車利用の促進

➤ 自転車通行空間等の整備

➤ 自転車駐車場の確保

➤ レンタサイクル事業

## 私たちができる取組

➤ 通学やショッピング、レジャーなどに電車やバスなどの公共交通機関を利用するようにしましょう。

➤ 家電などを買い替えるときには、省エネ性能の高いものにしましょう。

➤ LED照明や太陽光発電システムなど、住まいの省エネ化や再生可能エネルギーの導入を進めましょう。

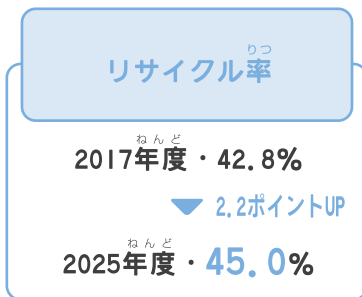
## 2 循環型社会の構築

私たちの暮らしを成り立たせている大切な資源には限りがあります。福山市は、3R\*の取組を進めて、環境への負荷が少ない資源循環型のまちをめざします。

\*リデュース（Reduce：廃棄物の発生抑制）、リユース（Reuse：再利用）、リサイクル（Recycle：再生利用）を3つの柱とする環境への取組。



### 現状と目標



一人一日1kg近くもごみを  
出しているんだね



リユースやリサイクルをして、  
ごみを減らさないといけないわ

### 基本施策

#### 3Rの推進

家庭ごみの減量(リデュース)や、子育て用品、衣類の再利用(リユース)を推進します。また、資源回収や拠点回収の促進、資源化ルートの確保により、リサイクルの拡大に取り組みます。

#### 廃棄物の適正処理

家庭ごみの分別方法をきちんと知ってもらい、ごみを適正に処理します。また、高齢者が安心して暮らせるごみ処理体制をつくります。

#### 廃棄物処理体制の確保

大規模災害にも対応できる新たな可燃ごみ処理施設を整備します。また、ごみの減量や再資源化を進め、最終処分場の延命化に取り組みます。

### 重点プロジェクト

### 将来を見据えたごみ処理体制構築プロジェクト

- 次期ごみ処理施設の整備
- プラスチックごみ対策の強化

- エネルギーの有効利用
- 超高齢社会に対応したごみ処理体制の構築

### 私たちができる取組

マイバッグやマイボトルの利用など  
できることから始めてみましょう。

- マイバッグを利用するなどして、ごみを減らす工夫をしましょう。
- 必要でなくなったものはフリーマーケットなどに出しましょう。
- 壊れたものは修理して、使えるものは長く使いましょう。
- 食材は上手に使い切り、食品ロスを減らしましょう。



### 3 地域環境の保全

芦田川の水質など、福山市の環境は改善されつつありますが、更なる取組を進める必要が有ります。大気や水質の改善、環境美化活動や緑化を進め、良好な景観が形成された、快適に暮らせるまちをめざします。



#### 現状と目標

※ PM2.5の環境基準達成率

2017年度・40%

▼ 10ポイントUP

2023年度・50%

河川の環境基準達成率

2017年度・85%

▼ 15ポイントUP

2023年度・100%

市民1人当たりの  
都市公園面積

2017年度・6.71㎡/人

▼ 2.29㎡UP

2023年度・9.00㎡/人

※PM2.5…大気中に浮遊している2.5μm以下の小さな粒子のこと。非常に小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系への影響に加え、循環器系への影響がある。

芦田川はこの10年で水質が  
大きく改善されたんだよ



生活排水に注意して、もっと  
きれいな川にしたいね

#### 基本施策

##### 生活環境の保全

工場や事業場への監視・指導や市民への啓発活動により、大気・水質・土壌環境の保全や騒音・振動・悪臭の対策、化学物質の管理の改善などに取り組みます。

##### 快適な住環境の形成

全市一斉清掃や放置自転車の撤去などを実施し、環境美化を進めます。また、良好な都市景観づくりのほか、緑地の保全や緑化の推進、都市公園の整備などにより、みどり豊かなまちづくりを進めます。

#### 重点プロジェクト

#### 大気汚染対策強化プロジェクト

- ▶ 常時監視体制の再整備
- ▶ 排ガス対策の促進（工場・事業場、移動発生源対策）
- ▶ 環境コミュニケーションの促進

#### 私たちができる取組

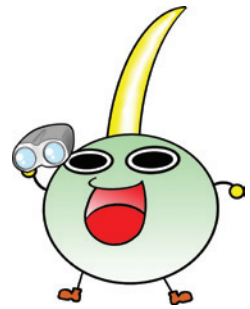
毎日の生活の中で少しずつ環境を良くする工夫を重ね、美しく暮らしやすいまちをつくっていきましょう。

- ▶ 油の処理や洗剤の適性利用に心がけ、生活排水による水の汚れを減らしましょう。
- ▶ 暮らしの中で出る騒音について、周囲への影響に配慮しましょう。
- ▶ 庭やベランダに花や木を植え、緑を増やしましょう。



# 4 自然共生社会の構築

里山・里地・里海は、自然の恵みが豊かで、多様な生き物の生息に欠かせない場所でもあります。福山市は、この環境の保全・回復につとめ、緑豊かな山々や美しくきれいな海や川に囲まれ、多様な生き物が生息する、自然と人が共生するまちをめざします。



## 現状と目標

生物多様性の保全に関心を持っている人の割合

2017年度・11%  
▼ 11ポイントUP  
2023年度・22%

里山・里地地域指定数

2017年度・7地域  
▼ 5地域UP  
2023年度・12地域

海底耕うん・海底清掃

2017年度・1か所  
▼ 現状維持  
2023年度・1か所

希少な野生動植物ってどのくらい生息しているの？



「レッドデータブックひろしま2011」（広島県）によると、福山市には234種の絶滅のおそれのある野生生物が確認されているんだよ

## 基本施策

生物多様性の保全

市民に生物への関心を高めてもらうとともに、希少な野生動植物の保護活動や生物の良好な生息環境づくりに取り組むほか、外来生物に関する正しい知識を普及させるなど、新たな外来生物の定着を防ぎます。

里山・里地・里海の保全

農地の有効利用の促進や里山を保全するとともに、人が自然とふれあう機会を充実させます。また、豊かな海づくりの取組や海ごみ対策を進めることで里海を保全します。

## 重点プロジェクト

- 森林整備事業
- 新たな森林管理システムの構築

## 豊かな森林再生プロジェクト

- 木質バイオマス利用の検討

## 私たちができる取組

- 自然公園などを訪れ、積極的に自然とふれあいましょう。
- 外来生物や自然保護に関する正しい知識を身につけましよう。
- 環境ラベルなどが付いた、環境負荷の少ない商品を選んで買いましよう。

私たちの周りにどのような生き物が生息しているか、調べてみましょう！



# 5 持続可能な社会を担う人づくり

豊かな自然環境を守り、未来に引き継いでいくためには、将来を担う世代への環境教育が欠かせません。福山市は環境について学び、ふれあう機会を増やすことで、持続可能な社会を担う人を育成し、環境にやさしいライフスタイルが定着したまちをめざします。



## 現状と目標

環境問題に関心を  
持っている人の割合

市民/2017年度・86.5%  
▼ 5.5ポイントUP  
2023年度・92.0%

小学生/2017年度・72.5%  
▼ 5.5ポイントUP  
2023年度・78.0%

環境講座参加者数

2017年度・7,096人/年  
▼ 404人UP  
2023年度・7,500人/年

環境意見交換会の  
開催回数

2017年度・2回/年  
▼ 3回UP  
2023年度・5回/年

環境に関する  
講座はどこで  
受けられるの？



福山市リサイクル  
プラザが定期的に、  
体験講座などを  
開いているよ

## 基本施策

環境学習・環境教育、環境啓発の推進

環境講座の実施により、環境学習・環境教育を進めます。また、体験講座の充実や環境情報の発信など、環境啓発に取り組みます。

環境コミュニケーションの推進

環境問題や環境リスクについて関係する人たちの相互の理解を深める環境コミュニケーションを進め、パートナーシップの形成に取り組みます。

## 重点プロジェクト

環境パートナーシップ構築プロジェクト

環境講座等

環境学習応援プロジェクト

定期的な意見交換会

## 私たちができる取組

環境問題について、まわりの人と話し合ってみましょう。

- 環境問題に関心をもち、環境にやさしいライフスタイルを身につけましょう。
- 環境学習会や環境イベントなどに積極的に参加しましょう。
- 地域で行なわれる環境保全活動に積極的に参加しましょう。

